

令和7年度第4回札幌方面赤歌警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和8年3月24日（火）午後4時00分から午後5時00分まで

2 開催場所

赤歌警察署 2階大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 6人（定員6人）

会 長 佐藤友美

副 会 長 櫻庭敏夫

委 員 曾我部芳子、早坂みゆき、秦千映子、虻川善智

(2) 警察署員 5人

署 長 新井伸昭

副 署 長 畠山 傑

刑事・生活安全課長

安江 厚

地域・交通課長兼歌志内交番所長

保 稔哉

事務局（警務係長）

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 業務概況説明

(1) 警察安全相談受理状況

(2) 110番受理状況

(3) 刑法犯発生件数

(4) 犯罪抑止啓発活動

(5) 交通事故の発生状況

(6) 交通事故防止対策の状況

(7) その他各種警察活動

7 議題

自転車への交通反則通告制度の導入について

8 委員会からの質問・意見と警察の回答

【委員】 赤平市内に防犯カメラは何か所設置されているのですか。

【警察】 当署で把握している設置箇所や台数については防犯上の理由から公表していません。

一方、赤平防犯協会が昨年設置した防犯カメラについては、管内約30か所に設置されていると承知しています。

市民の皆様から直接当署に対して設置してほしいという要望は承っておりませんが、防犯はもとより、行方不明者の早期発見などのためにも防犯カメラ設置のニーズは今後ますます高まっていくものと見ています。

当署といたしましては、管内に入ってくる犯罪者にとって脅威となるような場所への設置が防犯上重要であると考えており、交通の要所のほか、例えばズリ山などの観光地等への設置も効果的ではないでしょうか。

【委員】 間もなくヒグマが冬眠から目を覚ます時期ですが、市民としては昨年のような市街地でのヒグマの出没を危惧しております。

【警察】 ヒグマ問題につきましては、関係機関、団体と連携した対応が極めて重要であるところ、各自治体においては、ヒグマ出没時の対応マニュアル等の作成に取り組まれていると聞いております。

また、当署におきましても各自治体と連携し、ヒグマ出没時における対応訓練などを実施しており、今後も継続して行っていきたいと考えています。

令和 年 月 日

会 長 ----- 印

令和 年 月 日

副会長 ----- 印